

令和4年度 仙台市立生出小学校 学校経営グランドデザイン

学校目標

自らの目標を持ち，他者と協働しながらたくましく生きる児童の育成（かしこく やさしく たくましく）

目指す学校像

- ・社会に開かれ，あこがれと出会う学校
- ・安心して安全に学べる学校
- ・家庭や地域と協働する学校

目指す児童像

- ・目標に向かって自ら考え，学ぶ児童
- ・他者と認め合い高め合う児童
- ・心身ともにたくましい児童

目指す教師像

- ・目標に向かって自ら学び工夫する教師
- ・児童に寄り添い全職員で協働する教師
- ・家庭や地域と信頼し合える教師

☆ 目指す児童の資質・能力 ☆

知識及び技能：各教科の基礎的な内容や学び方についての知識・技能。学んだことの関連性に気付く力
 思考力・判断力・表現力：学んだ内容を実生活と結びつけたり，目的に応じて情報を集め，判断したり，表現したりする力
 学びに向かう力・人間力：関心のあることについて様々な方法で更に学ぼうとする力。他者との協働でよりよく生きていこうとする力

家庭

児童の目標設定と努力の仕方について家庭で話し合い，生活の見守りと励ましを行う。

協働型学校評価重点目標

「目標に合わせて計画的に生活する児童の育成」
 ～家庭と取り組むチャレンジカードを通して～
 自分の計画に沿って生活できた児童の割合が80%以上

地域

児童や保護者が交流できる場を活用してつながりをつくり，見守りと支援を行う。



重点目標1（目標に向かって自ら考え，学ぶ児童）

- 「自ら目標を設定し，主体的に学ぶ教育の推進」
- ・読書習慣の定着（読み聞かせ・本の紹介）
 - ・個々の習熟度に合わせた指導（MIM スキルタイム）
 - ・家庭と連携した自学の指導
 - ・単元全体の見通しを持たせ，目標を持たせる授業
 - ・自分の考えを整理してわかりやすく表現する指導
 - ・振り返り 互いの評価の聞き合いによる学びの指導
 - ・目標達成のための学び方の指導
 - ・ICT端末を活用した主体的な学習指導と評価
 - ・自分づくり教育の推進（外部講師 こどものまち）
 - ・SDGs等の現代的課題に目を向け，考える授業

重点目標2（他者と認め合い高め合う児童）

- 「他者を理解し，良さを生かし合う教育の推進」
- ・相手意識を持った挨拶の指導
 - ・異年齢集団による朝の会 帰りの会での認め合い
 - ・異年齢グループによる活動での教え合い（なかよしタイム・たてわり清掃）
 - ・地域の歴史や産業，伝統文化を知り，地域の人の思いを学ぶ授業
 - ・異年齢で協働するまちづくり体験（こどものまち）
 - ・自助共助公助について学ぶ防災授業
 - ・コミュニケーションツールとしてのICT機器活用
 - ・ユニバーサルデザインを意識した授業・教室経営

重点目標3（心身ともにたくましい児童）

- 「心と体を鍛え，大切にしている教育の推進」
- ・異年齢集団での活動による自己有用感の涵養（たてわり活動・学年部での活動・こどものまち）
 - ・複数の目で児童を支援（学年部担当制）
 - ・SC さわやか相談員との連携による心を整える支援
 - ・健康で豊かな生活のための食育（栄養教諭・担任T.T）
 - ・生涯スポーツにつながる様々な運動経験の場の充実
 - ・自他の命を大切にするための活動（交通安全 防災訓練 情報モラルの教育）
 - ・地域行事に参加することによる自己有用感の涵養
 - ・トライアル&エラーを重ね，挑戦させる指導

重点目標達成を支える基盤

- ・学校運営協議会を活用した地域との協働（豊かな体験活動・安全見守り・小中連携・防災活動）
- ・危機管理の徹底（事故防止・防犯）
- ・いじめ不登校対策（全職員対応・専門機関との連携）
- ・幼保小，小中の連携による引継ぎの強化
- ・地域と保護者が交流できる学びの場づくり（社会学級）
- ・職員研修（OJTの充実 OFF-JTの共有 研修図書やオンライン研修の活用）

本校の特色ある教育活動



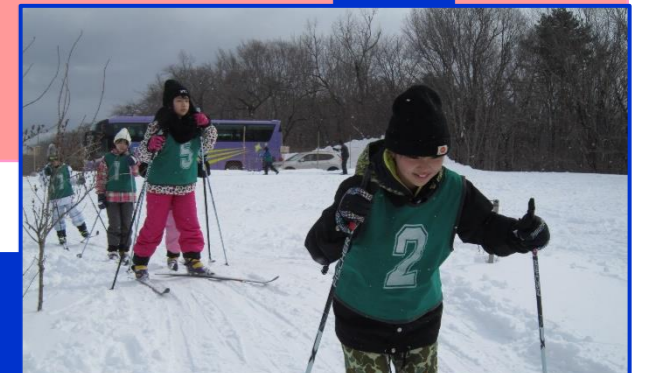
総合的な学習の時間



たてわり活動



食育



歩くスキー教室